

NYマーケットレポート (2015年3月10日)

NY市場では、欧米の株価が大きく下落したことを背景に、投資家のリスク回避の動きが強まり、比較的安全資産とされる円を買う動きが優勢となった。円は大半の主要通貨に対して上昇する動きとなり、特に、量的緩和策が実施されたことも影響して、ユーロ/円は、2013年8月以来の安値を付ける動きとなった。また、引き続き米国の早期利上げ期待も材料視され、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。そして、ユーロは対ドルで2003年4月以来の安値を付ける動きとなった。

## 2015/3/10 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	121.79	122.03	121.15
EUR/JPY	131.57	131.87	131.37
GBP/JPY	183.74	183.93	183.24
AUD/JPY	93.14	93.42	93.00
EUR/USD	1.0802	1.0864	1.0785

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	122.00	121.30
EUR/JPY	131.60	130.32
GBP/JPY	183.78	182.62
AUD/JPY	93.22	92.63
EUR/USD	1.0805	1.0731

\*LD高安は東京クローズ~NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18665.11	-125.44
ハンセン指数	23896.98	-226.07
上海総合	3286.07	-16.34
韓国総合指数	1984.77	-8.05
豪ASX200	5824.19	+2.84
インドSENSEX指数	28709.87	-134.91
シンガポールST指数	3398.26	-6.31

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6702.84	-173.63
仏CAC40	4881.95	-55.25
独DAX	11500.38	-81.73
ST欧州600	389.66	-3.53
西IBEX35指数	10902.20	-152.00
伊FTSE MIB指数	22345.77	-218.58
南ア 全株指数	52088.54	-525.54

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	121.09	121.46	120.93
EUR/JPY	129.55	130.63	129.48
GBP/JPY	182.45	183.17	182.37
AUD/JPY	92.33	92.99	92.18
NZD/JPY	88.09	88.50	87.90
EUR/USD	1.0700	1.0793	1.0692
AUD/USD	0.7625	0.7683	0.7607

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17662.94	-332.78
S&P500	2044.16	-35.27
NASDAQ	4859.80	-82.64
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14641.76	-212.73
🇧🇷 ボルサ指数	42972.15	-279.25
🇲🇽 ボベスパ指数	48293.40	-887.61

### 3/11 経済指標スケジュール

08:30	【豪】3月ウエストバック消費者信頼感指数
08:50	【日】1月機械受注
08:50	【日】2月国内企業物価指数
09:30	【豪】1月投資貸付
09:30	【豪】1月住宅ローン約定件数
14:30	【中】2月鉱工業生産
14:30	【中】2月固定資産投資
14:30	【中】2月小売売上高
15:30	【仏】4Q非農業部門雇用者
16:00	【独】4Q労働コスト
16:45	【仏】1月経常収支
17:00	【トルコ】1月経常収支
17:30	【スウェーデン】2月消費者物価指数
18:30	【英】1月鉱工業生産
18:30	【英】1月製造業生産高
20:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
00:00	【英】2月NIESR GDP予想
03:00	【米】2月財政収支
05:00	【ニュージーランド】政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1160.10	-6.40
NY 原油	48.29	-1.71
CMEコーン	388.00	-0.75
CBOT 大豆	984.50	-8.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.68%	0.69%
3年債	1.07%	1.10%
5年債	1.60%	1.65%
7年債	1.93%	1.99%
10年債	2.12%	2.19%
30年債	2.72%	2.79%

### 3/11 主要会議・講演・その他予定

・米10年債入札

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 121.45 ユーロ/円 130.37 ユーロ/ドル 1.0734

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6795.62	-80.85	ダウ INDEX FUTURE	17822	-148
仏 CAC40	4897.10	-40.10	S&P500 FUTURE	2060.80	-16.90
独 DAX	11488.77	-93.34	NASDAQ FUTURE	4381.25	-32.25

(出所: SBILM)

21:45

《 要人発言 》

ファーマン米CEA委員長

- ・「強いドルは米経済成長への向かい風」



(出所: ネットダニアー)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米NFIB中小企業楽観指数 98.0 (予想 98.9・前回 97.9)



指標結果データ

◀NFIB 中小企業楽観指数▶

2月・1月・12月・11月・10月・9月・8月

中小企業楽観指数・98.0・97.9・100.4・98.1・96.1・95.3・96.1

22 : 33

米主要株価

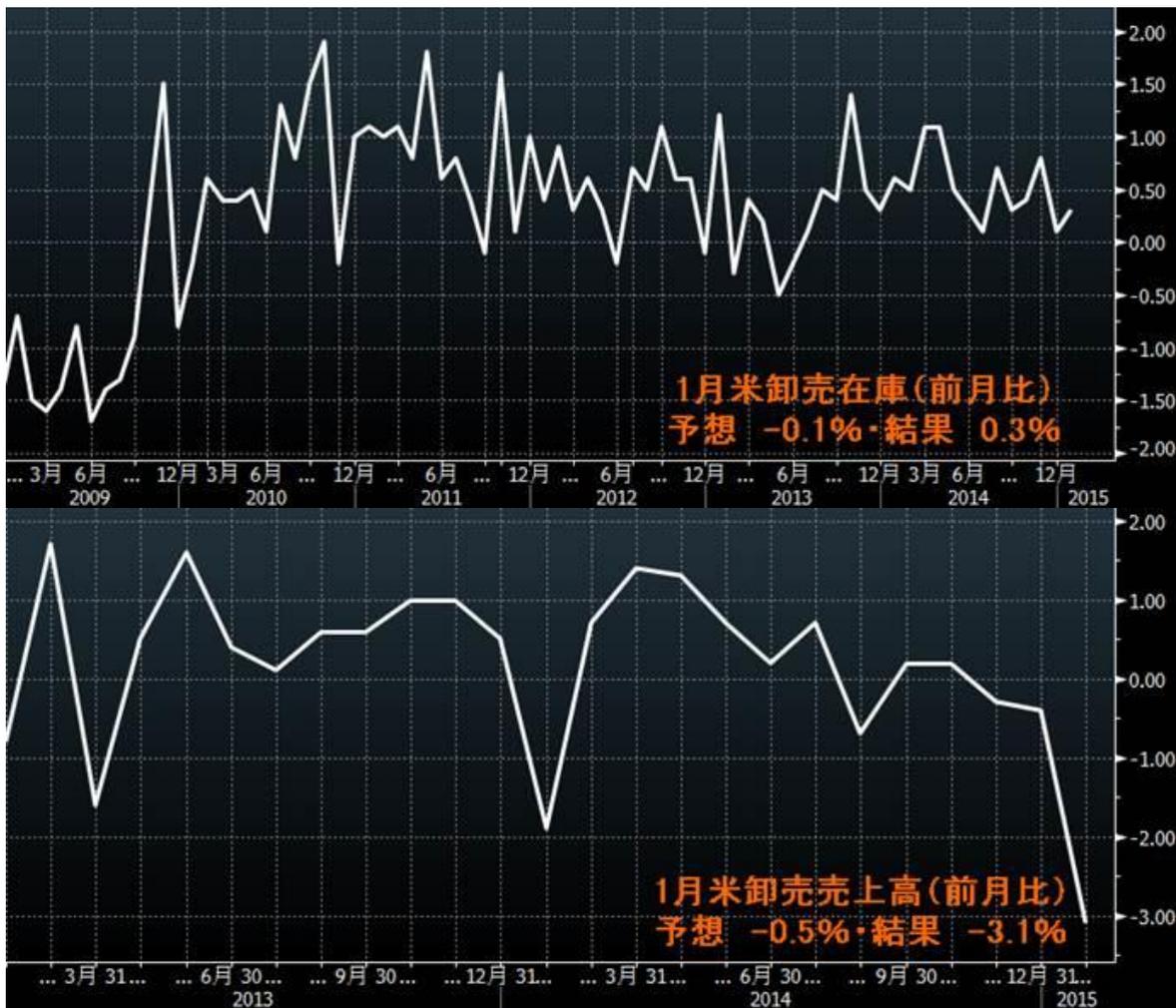
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17852.96	-142.76
ナスダック	4902.21	-40.23

(出所:SBILM)

23 : 00◀ 経済指標の結果 ▶

1月米卸売在庫 (前月比) 0.3% (予想 -0.1%・前回 0.1%)

1月米卸売売上高 (前月比) -3.1% (予想 -0.5%・前回 -0.4%)  
前回発表の-0.4%から



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

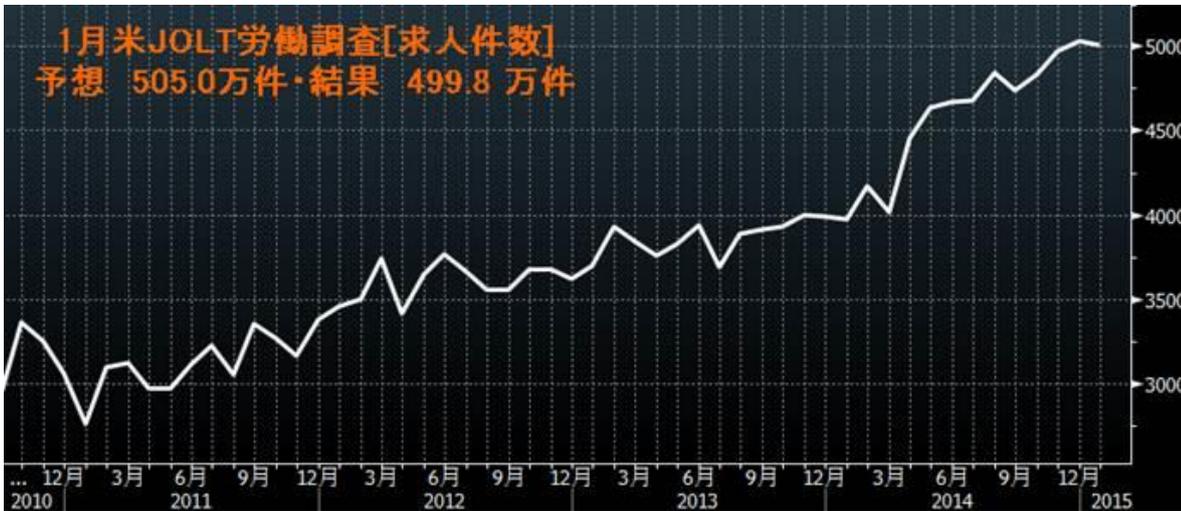
《米卸売在庫》

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
在庫合計	0.3	0.0	0.8	0.6	0.4	0.6
耐久財	0.6	0.2	0.9	0.1	0.7	0.8
・自動車	1.6	0.6	0.5	-1.2	0.7	0.8
・機械	0.2	0.2	1.0	0.4	0.5	0.7
売上合計	-3.1	-0.9	-0.4	0.0	0.0	-0.8
耐久財	-1.4	0.6	0.3	0.6	0.5	0.0
・自動車	2.5	-0.1	1.0	-0.8	1.4	-1.4
・機械	-0.9	1.1	-1.2	0.5	-1.1	1.3
非耐久財	-4.6	-2.4	-1.1	-0.6	-0.4	-1.4

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

1月米 JOLT 労働調査[求人件数] 499.8 万件 (予想 505.0 万件・前回 502.8 万件)  
 前回発表の 502.8 万件から 487.7 万件に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ JOLT 労働調査 ▶

1月・・・12月・・・11月・・・10月・・・9月・・・8月・・・7月  
 求人件数・・・499.8・・・487.7・・・484.7・・・483.0・・・468.5・・・485.3・・・460.5

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、ドル高が進んだことで、輸出中心の米企業の収益が悪化すると懸念から売りが先行した。また、中国の工業品卸売物価指数が大幅に下落したことで、中国の成長鈍化が世界経済に悪影響を及ぼすと懸念も売り材料となり、主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 235 ドル安まで下げる動きとなった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) NFIB (全米独立事業者協会) が発表した 2 月の中小企業楽観度指数は、0.1 ポイント上昇の 98.0 となり、2007 年以降で 3 番目に高い水準となった。労働市場に引き締まる兆しが見えることから、最近の経済活動の減速は一時的との見方が広がった。調査対象 716 社の中小企業経営者のうち、29% が採用枠を埋められないと回答。2006 年 4 月以来の高水準となった。このうち 14% が技能労働者の不足が最も深刻な問題と回答し、2007 年 9 月以来の水準となった。調査ではこの他、在庫を増やしているとの回答が小幅に増加。向こう半年や売上高の見通しについては、楽観的な見方がやや後退した。利益や事業拡大計画に関する見方はほぼ変わらずとなった。

(2) 1 月の米卸売在庫は、前月比+0.3% の 5487 億 2000 万ドルとなり、前年同月比では+6.2% となった。耐久財の増加が全体を押し上げた。

①耐久財は+0.6% となり、自動車は+1.6% と昨年 3 月以来の高い伸び、家具は+1.2%、金属は+1.5% となった。一方、コンピューター機器は-1.1% となった。

②非耐久財は-0.1%となり、石油製品が-1.1%、化学製品は-1.0%、一方、紙製品は+3.0%と昨年1月以来の高い伸びとなった。

(3) 1月の卸売上高は、前月比-3.1%の4337億3000万ドルとなり、2009年3月以来の大きな減少率だった。前年同月比では-1.0%。

①耐久財は-1.4%となり、金属が-4.1%、機械は-0.9%、一方自動車は+2.5%となった。

②非耐久財は-4.6%となり、石油製品が-13.5%、農産物は-2.9%となった。

③売上高に対する在庫の比率は、前月比0.05ポイント上昇の1.27となり、2009年7月以来の高水準となった。

(4) 1月の米求人件数は、前月比+12万1000件の499.8万件となり、14年ぶりの高い水準に達した。昨年12月は503万件から488万件に下方修正された。1月に雇用された労働者は500万人と、前月の524万人から減少した。全雇用者に占める新規雇用者の比率は3.5%と、前月の3.7%から低下した。

①自発的離職者は280万人で前月の272万人を上回り、解雇者は167万人（前月173万人）に減少した。

②1月までの1年間で雇用は310万人の純増。雇用者は5910万人、離職者が5600万人だった。求人1件当たりの競争率は1.8倍で、リセッション入りした2007年12月と同水準となった。

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17731.75 (-263.97)、 S&P500 2055.47 (-23.96)、 ナスダック 4868.95 (-73.49)

≪ NY 債券市場 ・ 午前 ≫

序盤のニューヨーク債券市場は、米国株の大幅下落につれて投資家のリスク回避志向が広がり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。また、ECBによる量的金融緩和でユーロ圏諸国の国債利回りが引き続き低下したことも、相対的に利回りが高い米国債の買いを後押しした。

午前の利回りは、30年債が2.73%（前日2.80%）、10年債が2.13%（2.19%）、7年債が1.94%（1.99%）、5年債が1.60%（1.65%）、3年債が1.08%（1.10%）、2年債が0.68%（0.68%）。

2:00

≪ 米財務省 3年債入札 ≫

最高落札利回り・・・1.104%（前回 1.050%）

最低落札利回り・・・0.900%（前回 0.800%）

最高利回り落札比率・・・91.74%（前回 81.56%）

応札倍率・・・3.33倍（前回 3.34倍）

≪ 欧州のポイント ≫

①CDS（クレジット・デフォルト・スワップ）市場で、トルコの期間5年のCDSスプレッドが227bpに拡大し、11ヵ月ぶりの高水準を記録した。トルコ経済をめぐる不透明感が背景にある。エルドアン大統領による中銀批判などを嫌気して、通貨リラはこのところ、対ドルで過去最安値を更新している。

②ギリシャ統計局が発表した2月の消費者物価指数は、前年比-2.2%と、市場の-2.6%を下回り、1月の-2.8%から下落幅が縮小した。EU基準も-1.9%と、1月の-2.8%から下落幅が縮小した。ギリシャでは賃下げや年金削減、深刻なりセッションなどを背景に、過去24ヵ月にわたりデフレ状況が続いている。

③EU財務相は、ブリュッセルで開催した理事会で、3150億ユーロ（3380億ドル）の投資計画の詳細で合意した。年内に最初のプロジェクトの始動を目指す。モスコビシ欧州委員は、2008年以降、欧州の投資は15-20%落ち込んだとし、「この計画は、投資の欠如という欧州経済が対応しなければならない主要課題への答えとなる」と述べた。計画では、EFSI（欧州戦略投資基金）創設などを通じ、210億ユーロの資本や信用保証を提供することで民間投資を促し、総額3150億ユーロの官民投資の実現を目指す。

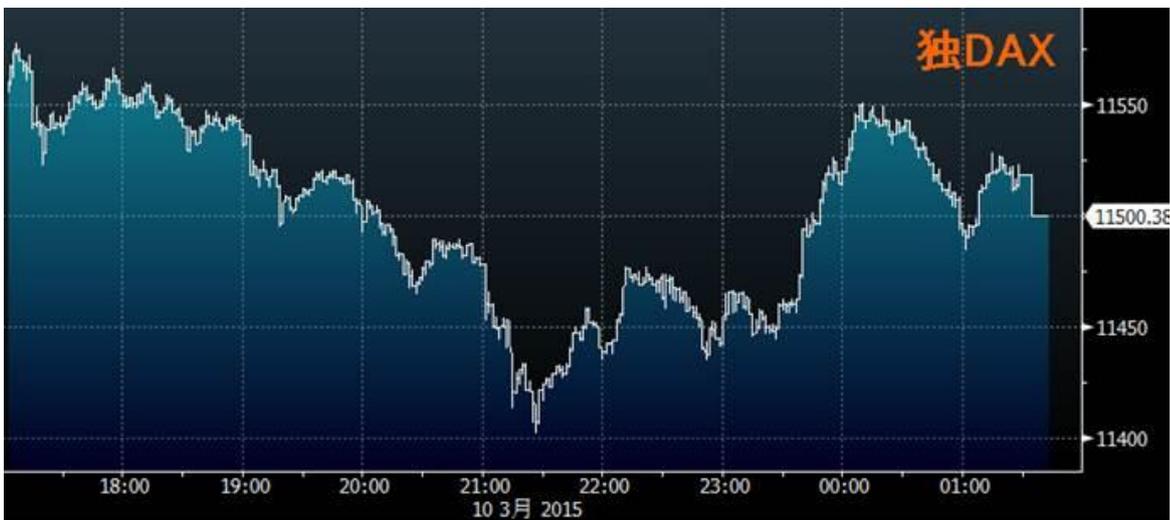
④英債務管理局は15億ポンド（22億6000万ドル）の2068年7月償還債入札を実施した。応札倍率が1.25倍と、2011年5月以来約4年ぶりの低水準となった。景気が加速する中、投資家がより高い利回りを求める動きが広がった可能性がある。先週の5年債入札も投資需要が弱かった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6702.84	-173.63
仏 CAC40	4881.95	-55.25
独 DAX	11500.38	-81.73
ストック欧州 600 指数	389.66	-3.53
ユーロファースト 300 指数	1551.85	-15.24
スペイン IBEX35 指数	10902.20	-152.00
イタリア FTSE MIB 指数	22345.77	-218.58
南ア アフリカ全株指数	52088.54	-525.54

(出所:SBILM)

#### 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、原油価格の下落などが嫌気され、主要株価は軟調な動きとなった。また、米株価が下落したことも影響した。特に、英 FT100 は全面安となり、前日比で 2.5% 以上の下落となった。



(出所:ブルームバーグ)

3 : 40

NY金は、中心限月が前日比6.40ドル安の1オンス=1160.10ドルで取引を終了した。

4 : 05

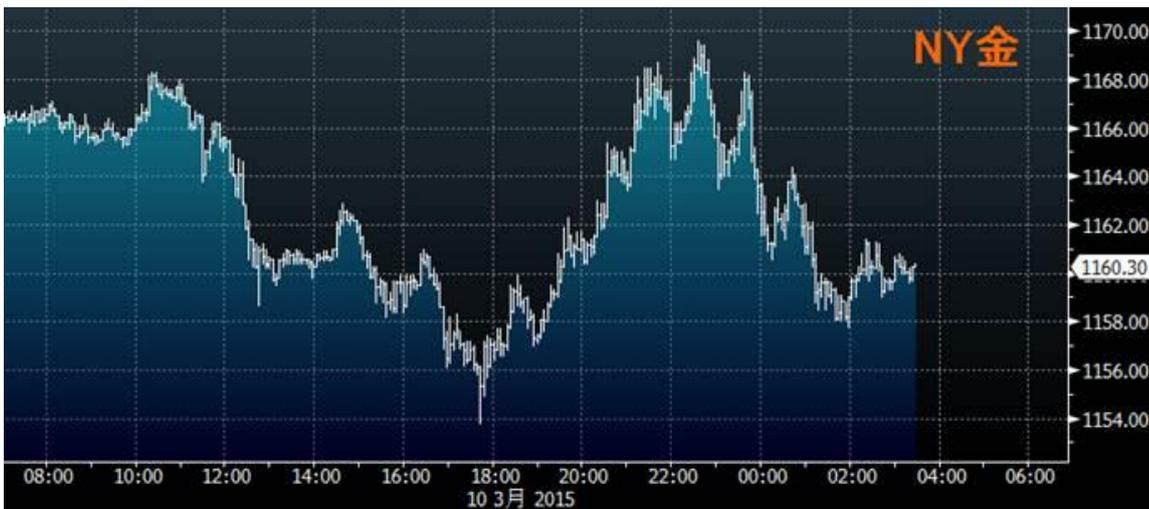
NY原油は、中心限月が前日比1.71ドル安の1バレル=48.29ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1160.10	-6.40
NY 原油	48.29	-1.71

(出所: SBILM)

#### ◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、米利上げ期待の高まりから、積極的な買いが手控えられた。また、ドルがユーロなどに対し上昇したことから、ドルの代替資産としての需要も後退した。終値ベースでは、昨年 11 月中旬以来、約 4 ヶ月ぶりの安値水準となった。



(出所: ブルームバーグ)

#### ◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、ドルがユーロなどに対して上昇し、ドル建て原油の割高感が強まり、売りが先行した。また、11 日に発表される米石油在庫統計で原油在庫の増加が見込まれることも売り材料となった。



(出所: ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17662.94	-332.78	17989.56	17662.94
S&P500 種	2044.16	-35.27	2076.14	2044.16
ナスダック	4859.80	-8.2.64	4903.44	4859.80

(出所: SBILM)

#### 《米株式市場》

米株式市場は、ドル高が進んだことによる米輸出企業の収益が悪化懸念や、中国の工業品卸売物価指数が大幅に下落したことで、中国の成長鈍化が世界経済に悪影響を及ぼすとの懸念も売り材料となり、主要株価は軟調な動きとなった。また、米国の早期利上げ期待も圧迫要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、終盤には一時前日比で 332 ドル安まで下げる動きとなった。



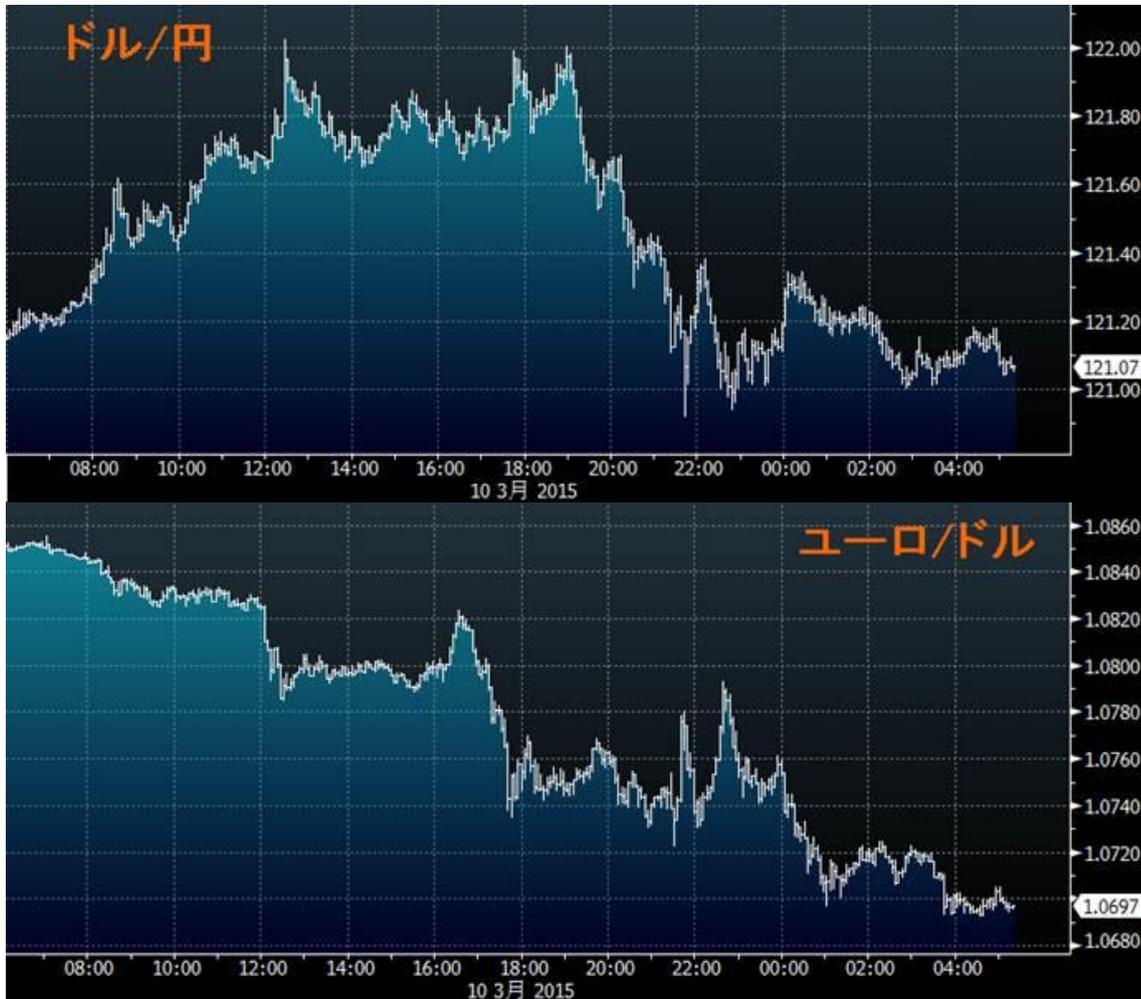
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	121.09	121.46	120.93
EUR/JPY	129.55	130.63	129.48
GBP/JPY	182.45	183.17	182.37
AUD/JPY	92.33	92.99	92.18
NZD/JPY	88.09	88.50	87.90
EUR/USD	1.0700	1.0793	1.0692
AUD/USD	0.7625	0.7683	0.7607

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧米の株価が大きく下落したことを背景に、投資家のリスク回避の動きが強まり、比較的安全資産とされる円を買う動きが優勢となった。円は大半の主要通貨に対して堅調な動きとなった。ユーロ/円は 2013 年 8 月以来の安値を付け、豪ドル/円は 2 月 19 日以来の安値を付ける動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。